

岐阜県立西濃高等特別支援学校

学校案内



社会人、職業人として自立できる生徒を育成する
職業教育に重点をおいた特別支援学校です

校 訓

自 立 ・ 共 生 ・ 自 己 実 現

生徒一人一人が「高い志」をもって学校生活を送り、「自己肯定感と自信」、「豊かな心」を育みながら、将来、地域社会の一員として「地域や社会に貢献」できる担い手となることを目指す。

教 育 目 標

企業就労による社会自立に向け、高い志をもち、専門性の高い知識・技能を身に付け、地域や社会に貢献できる人間性豊かな生徒を育成する。

目 指 す 生 徒 像

- 1 夢や目標の実現に向け、様々な活動に挑戦し、自ら選択・判断できる生徒
- 2 専門性の高い知識・技能及び態度を身に付け、社会人・職業人として自立できる生徒
- 3 豊かな人間関係を築き、進んで地域や社会に貢献できる生徒

学習内容

総合産業科

専門教科

職業的自立に必要な知識・技能の習得を目指して、企業の雇用ニーズに対応した専門教科を学習します。

+

普通教科

豊かな生活に必要な知識・技能の習得を目指して、身近な事柄を題材とした普通教科を学習します。

必須専門

3つの分野で基礎的な知識と技能を学ぶ

喫茶サービス

(1年生)

- ・接客サービス
- ・職業マナー

ビジネス情報

(1・2年生)

- ・コンピュータによる文書の作成
- ・ビジネスマナー

ロジスティックス

(3年生)

- ・商品管理
- ・販売・会計
- ・印刷・製本

選択専門コース

系列・コースを選択して学びを深める

ものづくり系列

工業コース

- ・木工家具や木工製品のデザインと製造

食品コース

- ・食品衛生に関する知識の習得、パンや菓子の製造と販売

サービス・コミュニケーション系列

福祉コース

- ・家事援助技術や介護技術、コミュニケーション技術の習得

環境コース

- ・清掃技術をチームでコミュニケーションを取りながら習得

- ・専門コースの学習を通して、自分のよさや得意分野を知り、仕事に対する意欲を高める。
- ・適性を見極め、一人一人に合った進路を決定できる系統的な指導を行う。

普通教科等

国語
職業
自立活動

社会
家庭

数学
外国語
特別活動

理科
(英語)
総合的な探究の時間

音楽
産業社会と人間

美術

保健体育
道徳

週時程表

(例：令和7年度1年生)

	月	火	水		木	金	
1	選択専門 コース	選択専門 コース	必須 専門 (喫茶)	社会 A	選択専門 コース	社会 B	必須 専門 (喫茶)
2				理科 A		理科 B	
3				数学 A		数学 B	
4				必須 (ビ情)		必須 (ビ情)	
5	芸術 (音楽 美術)	国 語	道 徳		国 語	自立活動	
6	総合的な探究の時間	保健体育	産業社会と人間		保健体育	LHR	

喫茶…喫茶サービス ビ情…ビジネス情報

3年間の主な行事

	前 期						後 期					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1 年 生	入学式		宿泊研修	校内実習		期末 職業 体育 大会 試験	後期 始業式	企業 内実習	学校祭		企業 内実習	期末 修了 式 式 考査
2 年 生	始業式		現場実習			期末 職業 体育 大会 考査	後期 始業式	修学 旅行 現場 実習	学校祭		現場 実習	期末 修了 式 考査
3 年 生	始業式		現場実習	宿泊研修		期末 職業 体育 大会 考査	後期 始業式	現場 実習	学校祭	校外 学習	期末 考査	卒業 式

実習施設・設備等

①食品加工室



パンや菓子作りなどを通して、基本的な衛生管理や食品製造の学習をします。

②木工デザイン室



木工家具や木工製品の製造を通して、木工技術や機械の安全な操作の学習をします。

③ビルクリーニング室



ポリッシャー等の業務用機器を使ったフロアメンテナンスなど、清掃サービスの学習をします。

④福祉サービス室



ベッドメイキングや食事の介助等の基本的な介護技術やコミュニケーションの学習をします。

⑤ビジネス情報室



文書作成や表計算ソフトの操作や接客カウンターでのお客様対応などの学習をします。

⑥ロジスティックス室



商品の入庫・出庫の管理、品出し作業などの商品管理や印刷業務の学習をします。

⑦喫茶実習室



喫茶営業を通して、接客マナーや適切なコミュニケーションの学習をします。

⑧図書室



図書の閲覧や辞書、資料等を利用した調べ学習をします。

就労に向けた実習

本校では、段階的に就労に必要な態度や技能を身に付けられるよう3つのねらいを掲げて、1年生から産業現場での実習に取り組んでいます。

【実習のねらい】

- ① 望ましい勤労観や社会人・職業人としての在り方を学ぶ
- ② 就労に必要な態度や技能を身に付ける
- ③ 卒業後の就労に向け、職種や作業内容などの適性を見極める

1 年生	2 年生	3 年生
第1期企業内実習（11月） 第2期企業内実習（2月）	第1期現場実習（6月） 第2期現場実習（10月） 第3期現場実習（2月）※1	第1期現場実習（5月）※1 第2期現場実習（10月）※1 特別現場実習（11月～2月）※2
学校での学習と企業での実習を交互に実施します。勤労観や職業観を育成することや適性等を考慮することを目的とします。	職業適性を考え、将来の就職を意識した実習を行います。 特に、2年生の第3期現場実習は就職を希望する企業で実習を行うことを重視し、企業と本人とのマッチングを行う意味があります。	将来の就職を意識した実習を行います。就職を希望する企業で実習を行い、企業と本人とのマッチングを行う意味があります。 また、働く環境に慣れ、スキルアップを目指します。

（※1は、雇用に向けた実習 ※2は、必要に応じて行う実習）

卒業生進路状況

進路先	就職	就労継続 A 型	就労継続 B 型	進学	その他
令和4年度	19人	2人	0人	0人	0人
令和5年度	21人	0人	0人	0人	0人
令和6年度	18人	0人	0人	0人	0人

主な就職先

西濃運輸(株)、(株)ティ・エス・メカテック、大垣精工(株)、(株)OKB パートナース、コダマ樹脂工業(株)、住友化学(株)、(株)アイシン、(株)関ヶ原製作所、THK(株)、トヨタ自動車(株)、フタムラ化学(株)、(株)スワロー急送 他

卒業生の声

- ・入学してから努力したことは「挨拶」「言葉遣い」「会話」の3つです。入学当初は、友達との会話も難しく、現場実習では声が小さいと指摘を受けました。ただ、意識して会話することを積み重ねることで少しずつできるようになってきました。
- ・実習で自分に合った仕事をしているとやりがいを感じ、就職への思いも強くなります。一つ一つの実習を一生懸命頑張ることは、就職につながる大切なことだと実感しました。
- ・私は工場に就職します。実習をして感じたことは「体力」「集中力」、わからないことを「メモする」の3つが大切だと感じました。もちろん「安全第一」です。
- ・自分の苦手なことを理解し、対策することが大事です。時間を意識することが苦手でしたが、携帯電話のアラーム機能を使用して対策ができるようになりました。



《 住所・連絡先 》

岐阜県立西濃高等特別支援学校

〒503-0963

岐阜県大垣市西大外羽

1丁目181番地1

TEL (0584) 89-4848